

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第122号

平成30年6月5日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：045-263-4470

自然観察会で「江の島」を満喫



5月26日(土)、青少年センター科学部主催の今年度1回目の自然観察会が藤沢市の「江の島」で開催されました。一般参加者は56名(うち小学生27名)でしたが、すべてご家族での参加でした。5つの班に分かれて、班ごとに講師の方の説明を聞きながら、「江の島」の自然や歴史について学びました。

←参加した小学生が見つけたイワガニ(事務局撮影)



講師は地元小学校の先生等

今年度の自然観察会(全4回)

今回の自然観察会の講師は、地元藤沢市の小学校の校長先生や教育委員会職員にお願いしました(神奈川県小学校理科学研究会は、協議会の会員です)。その他に、同じく地元小学校の先生方11名がアシスタントとして入っていただきました。

	タイトル	日にち	場所	定員
1	江の島を学ぼう	5月26日(土)	江の島	60名
2	魚とり	9月8日(土)	鶴見川周辺	40名
3	どんぐりのふしぎ	10月27日(土)	座間谷戸山公園	40名
4	野鳥観察	12月1日(土)	鶴見川周辺	30名

午前「江の島」外周を散策

配付したワークシートに問題が書いてあります。子ども達は講師の先生の話聞きながら答えを記入しました。

9時30分に片瀬江ノ島駅前広場に集合し、班ごとに出発。早速、講師の先生から「江の島」の成り立ちや言い伝えなどの興味深い話が始められました。

砂浜を歩きながら「江の島」へ向かいました。ピンク色や紫色の貝殻をたくさん拾いました。潮が引くと「江の島」まで砂浜を歩いて渡れます。

「江の島」の裏側の磯に行き、配付した資料を参考に、何種類もの貝やホンヤドカリ、ウメボシイソギンチャクなどを発見しました。



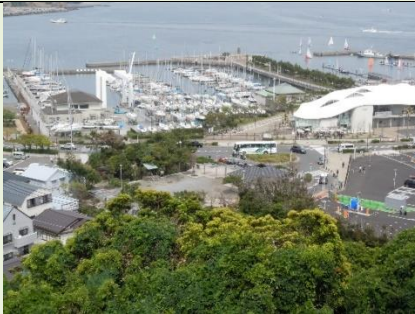
午後は「江の島」内部へ

昼食後、聖天島公園に集合し、午後の散策スタートです。

住人しか歩かないような民家の間の細い坂道を上り、島内の山側へ移動しました。頂上60m付近からヨットハーバーが見えます。

「江の島市民の家」は昔、片瀬小学校の分校でした。その裏の白い地層(白色細粒凝灰岩)は、昔は島の住人が洗剤代わりに使いました。

観光客が歩くメイン通りに立っている江の島神社入口の青銅の鳥居です。1日歩き続けて、最後は北緑地で解散しました。



「江の島」 Topics 今回、子ども達に配付した「江の島ワークシート」に次の解説・問題があります。これを読めば、会員の皆さんも「江の島博士」！（【問①～⑤】の答はこのページの下にあります。）

【解説1】 聖天島公園近くの坂道は、今から300年くらい前の江戸時代に起きた大地震「元禄地震」の時に島全体が隆起した跡です。この地震の規模はM8.2で、大津波が島を襲い、多くの人が被害を受けました。このとき江の島は約1mも高くなりました。



【解説2】 聖天島は数百万年前の海底火山からの噴出物が積もった地層です。ここでは地層の積み重なり（層理）がとてもきれいに見えます。マグマのしぶきで、穴だらけの黒っぽい粒のスコリアや白くて軽くボロボロ崩れるパミス（軽石）の粒が見えます。



【解説3】 南の海岸にでる防波堤から見える崖は、葉山層と呼ばれる地層です。葉山層は約1500万年前に深い海底に積もった砂や泥が固まった岩石です。がけの上には赤土の地層が乗っています。これは関東ローム層で、数万年前に箱根火山や富士山が活発に活動してふらせた火山灰が陸に積もったもので、5万年くらい前のものです。



【解説4】 江の島で見つかった化石はまだ一つしかありません。それは1984年に延命寺の裏の崖で、片瀬中学校の理科部の生徒が発見した「ミウラニシキ」という貝（イタヤガイ）の化石です。この化石が出たことから、江の島の地層が三浦半島に広がっている三浦層群という地層であることがわかりました。



【問①】 砂浜に写真のようなきれいな貝が落ちてることがあります。鎌倉時代の若き源頼朝はこの貝を恋人だった北条政子に贈ったことから有名になりました。この貝の名前は何でしょう？



【問②】 センタープロムナードにある不思議な物体。これはいったい何でしょう？また、1964とはいったい何の数字でしょう？



【問③】 潮が引いた岩にたくさん生えている海藻です。これは、料理に使う有名なおいしくて栄養満点の海藻です。食べるときは、しばらく日に干して黒くなったものを使います。さて、これは何でしょう？



【問④】 この三角形は江の島のいろいろな場所にあります。このマークは鎌倉時代にこのあたりを中心に栄えたある武士の一族の家紋で「三つ鱗（ミツウロコ）」と呼ばれています。さて何のマークでしょう？



【問⑤】 龍野ヶ丘（別名：恋人の丘）の森の中には木に不思議な傷がついています。これはある動物がかじった痕です。その動物とは何でしょう？



事務局から

今号は、「江の島特集」になりました。募集対象は、子ども達がメインですが、講師の先生の説明は、一緒に来られた保護者の方にとっても新発見の連続だったようです。講師の先生に熱心に質問をしている保護者の姿も見られました。

（事務局：村上、高相、山田、宮城）

「江の島」のハマヒルガオ（事務局撮影）→



【問①～⑤】の答：①サクラガイ ②聖火台、東京で最初にオリンピックが開かれたのが1964年。江の島はヨット競技の会場でした。③ひじき ④鎌倉幕府の執権職として栄えた北条氏の家紋 ⑤台湾リスがかじった痕